

## 工事内容

工事名: 令和元年台風19号千曲川小海町千代里地先応急復旧工事 (千代里工区)

受注者: 株式会社 黒澤組

場所: 長野県南佐久郡小海町千代里地先

工期: 令和元年10月26日 ~ 令和2年8月31日

(進捗率75%)

### 現在の工事の状況

5月末現在、根固工の施工が完了し、護岸工は約43%の施工が完了しました。6月から、引き続き護岸工(練石張工)の施工を行います。



災害復旧箇所は千曲川の川幅が極端に狭くなり、且つ急激に右カーブする箇所です。

台風19号による増水で、左岸の水制工の下がえぐられ、国道の崩落の危険性もありました。

工事は2月から千曲川への進入路を造成して、左岸の水制工補強から工事を進め、現在は右岸の自然石張工事を行っております。

雨が降ると、急激に水位が上がり、河川内での工事が出来なくなるため、天候の良い日に少しでも工事が進むよう、重機及び人員を増やして施工しています。

アーティキュレートダンプと言った特殊なダンプにより河川内の土砂運搬、河床整理の作業を行いました。

### 監理技術者からのコメント

昨年の台風19号により被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

平成30年12月に閣議決定された、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に関し、インフラの機能を強化し、災害時に住民の命を守り、暮らしと経済を支えるべく、当社は地域の社会資本整備に取り組んでいます。

今回の台風災害の復旧工事においても、早期完成をし、近隣の皆様が安心安全に生活できるよう日々作業に当たっています。